

フレームワーク課題 1

JSF(JavaServer Faces)

Java EE(Java Platform,Enterprise Edition)という環境で動作する標準的なコンポーネント志向（機能ごとに部品として扱う考え方）のユーザーインターフェイスフレームワーク。JavaEE に含まれているので、新しくライブラリなどをプロジェクトに追加しなくても使うことができる。

ユーザーインターフェイス（ユーザーが操作する見た目の部分）を簡単に作ることができるフレームワークで、Struts（ストラッツ）とおなじ MVC モデルを採用したフレームワークである。

メリット

- ・HTML タグと同様のタグが多数用意されている。
- ・タグを使って簡単にフォーム入力欄が作れる（UI コンポーネント）
- ・入力値が適正な範囲かどうかなどチェックが簡単にできる（バリエーション機能）
- ・入力値の型変換が簡単にできる（コンバータ機能）
- ・入力値をプログラミングなしに JavaBeans に格納できる（バインディング機能）
- ・ページ移動を簡単に設定できる（ナビゲーション機能）

開発環境

- ・Java SE（Java のコンパイラと実行環境）
- ・NetBeans IDE（ソフト開発ツール、Web サーバー、サーブレットコンテナ）

特徴

開発チームとデザインチームで分業できる特徴があり、Struts に比べて分業が行いやすい特徴がある。簡単にフレームワークに触れてみたい人や初心者の人にオススメ。